

後期がスタートしました!

校長 土屋 美之

少しずつ木々の色も秋らしくなってきました。後期がスタートして早3週間。10月22日には後期委員長の任命式がありました。7名の委員長は全校の前で堂々と活動方針を話しました。どの委員長もやる気にあふれています。そして、委員長の話にしっかりと顔を上げて聞く子どもたち。やはり、話し手が自信をもって話す姿には、誰もが耳を傾けます。素晴らしい姿でした。



7名の委員長のやる気ある姿に注目

さて、後期2日目に1年生が生活科見学に行ったのを皮切りに、23日に3年生、28日に4年生、29日2年生が生活科・社会科見学を終えました。残すは高学年の社会科見学のみ。



実験を楽しむ1年

子どもたちにとって、生活科・社会科見学は様々な行事の中でも特別なものの一つです。登校指導している際に、「校長先生、今日は生活科見学!」と自分から笑顔で話をする子どもも少なくありません。それだけ楽しみにしていることが分かります。また、生活科・社会科見学では色々な学びをします。普段とは違う環境の中でたくさんを知り、思い切り楽しんでほしいと思います。人は知的好奇心をくすぐられると、子どもだけでなく大人も楽しいものです。生活科・社会科見学はまさにそんな1日です。たくさんのお土産話もしてくれたことと思います。お子さんによっては、話をしない子もいるかもしれませんが、行事等の時には「どうだった?」と積極的に聞いてあげてください。



醤油工場の樽を覗く3年

最後になりますが、子どもたちの楽しみの一つにお弁当があります。保護者の皆様、毎回お弁当を作ってください、ありがとうございました。



魚の大きさを測る2年



水琴窟の音を聞く4年